



～県大と地域をつなぐ～

この情報紙は、県立広島大学庄原キャンパス（以下「県大」と表記）の学生や教授が、どんなことを行っているのかだけでなく、市内で学生と活動している人たちを紹介し、大学と地域をつなぐことを目的としています。



*タイトルにある「はげら池」は県立広島大学庄原キャンパスにある池の名称です。

学生活動（クラブ・サークル）紹介！

さくらプランニング

さくらプランニングは、平成 15 年から活動している県大の学生と庄原市内外の社会人で構成された団体で学生と地域を結ぶことで地域活性化を目指しています。

活動内容は、イベントの補助や出店・板橋町にある「学びの森」の整備とそこで行われる里山トライアスロンの運営です。

11月23日（水・祝）に里山トライアスロンがあり薪割り→里山ラン→火おこしという田舎暮らしには欠かせない3種の仕事を行い、各競技のタイムと総合時間を競います。現在も新しいことにチャレンジしようと企画を練っています。最新情報はさくらプランニングFB ページ <https://www.facebook.com/sakuraplanning> をご覧ください。



現在里山トライアスロンに向けて活動中！



地域から県大へ！

スモールビジネス講座

9月13日（火）、西城自治振興センターで第1回「スモールビジネス講座」が開催され、約30人の参加がありました。西城自治振興区の「身の丈でできる小さな起業をする人を育て、地域の活性化につなげていきたい」という思いからこの講座は企画されました。講師は、東本町で「ひだまりカフェ」を運営する木村淑さん。「カフェを起業する～人と人をつなぐカフェ。憧れのカフェ開業のノウハウを知ろう！～」というテーマで講演が行われました。



西城自治振興区の上西事務局長は「自らなりわいを作り出してみたいと思っている人や、地域の活性化に興味がある人、何かやってみたいけど、どうしたらいいかわからないと思っている大学生にも参加してほしい」と話されました。

この講座は今後、11月と2月と3月にも開催されます。是非ご参加ください。

『わたしは起業するんよ！という強い意志が大切！』
と語る木村さん

■申し込み・問い合わせ

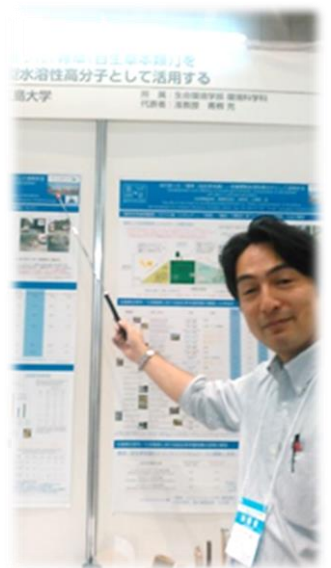
西城自治振興区（Tel.0824-82-2175）

青柳准教授が大学見本市に参加

8月25、26日の両日、東京ビッグサイトで、科学技術振興機構（JST）主催の「大学見本市イノベーションジャパン 2016」が開かれ、県大から環境科学科の青柳充准教授が展示ブースを出されました。このイベントは、全国から500を超える大学、ベンチャー・中小企業が出展し研究成果の社会還元、技術支援を促進するとともに、産学連携を支援するための研究成果の見本市で、2日間で約2万人の来場者がありました。

青柳准教授は、道路脇に繁茂する雑草から、利用価値の高い新たな物質を製造する技術の研究をされています。

准教授のブースには2日間で86名の方が説明を聞きに訪れ、現在も県内外の事業者から相談があるそうです。



ブース発表を行う
青柳准教授

県大イベント紹介

2016年 白楊祭

開催日 10月29日(土)、30日(日)

今年で27回目を迎える白楊祭。実行委員会から今年度の一押しイベントを聞いてきましたので、紹介します。

白楊祭の概要は『広報 しょうばら』10月号に掲載されますのでぜひご覧ください。



実行委員会の皆さん！張り切っていっちゃいます。

編集後記

西城自治振興区の「スモールビジネス講座」に参加しました。いくら小さな起業でも、やってる本人が楽しいかというのは大事で、特にカフェなど小さくなればなるほどオーナー本人の人柄や思いが大事なことを再認識させてくれたすごく良い講座でした。

この講座に山口県でカフェを開業されている方や、安芸高田市の地域おこし協力隊など遠方の方も参加されていました。上西事務局長が言われたとおり、県大の学生もぜひ受講してみたいなと思いました。



地域おこし協力隊
日置 大輔

Theme of this year
庄原で show time
仮装で Party people !



- 昆布たれの焼き鳥地産野菜丼
～庄原市の減塩プロジェクトチームと白楊祭実行委員会のコラボ商品～
- 油木高校の養殖ナマズの照り焼き丼
- 学生サークルなどによる模擬店！
- 軽音部・ダンス部などによるステージ発表
- 白楊音楽祭
- 高得点を狙え！のど自慢大会
- 早食い早のみ対決
- ピンゴ大会 賞品は50点以上！
- 移動動物園



*仮装してきた方へ
お菓子をプレゼント！

FBで情報公開中

